

(2) 豆・雑穀類

作物名	栽培型 又は 作 型	品種名	栽培 様式	作型模式図														
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
大豆		里のほほえみ	60~70cm × 10~15cm 1本立							○	—	□						
小豆		大 納 言	60×30cm 1本立							○	—	□						
ささげ			60×10cm 1本立						○	—	□							
そば		在 来 種	60cm 条播								○	—	□					
らっ つか せい	マルチ 栽培	千葉半立 ナカテユタカ	畦巾55cm 45×24の2 条					マ	○	—	□							
は と む ぎ		あきしずく	60cm 条播					○	○	①	②	—	□					

目標収量 (kg/10a)	適正 pH	施肥量 (kg/10a)					堆肥及び土づくり資材等の施用例 (10a当たり)	備 考
		成分	基肥	追肥		成分 合計		
				1回目	2回目			
300	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	2 8 8			2 8 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.7kg りん酸：4.0kg 加 里：8.2kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを80kg施用する。</li> </ul>	
200	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	2 8 8			2 8 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.7kg りん酸：4.0kg 加 里：8.2kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを80kg施用する。</li> </ul>	
150	5.5 ~ 6.0	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	2 8 8			2 8 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.7kg りん酸：4.0kg 加 里：8.2kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを80kg施用する。</li> </ul>	
150	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	1~2 4 4			1~2 4 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を500kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.4kg りん酸：2.0kg 加 里：4.1kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを40kg施用する。</li> </ul>	
から付 300	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	2~4 12 12			2~4 12 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.7kg りん酸：4.0kg 加 里：8.2kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを100kg施用する。</li> </ul>	普通栽培では施肥量を20~30%増量する。
250	6.0 ~ 6.5	N P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> K <sub>2</sub> O	7 13 13	3	3	13 13 13	<ul style="list-style-type: none"> <li>オガクズ牛ふん堆肥を1,000kg施用する。</li> <li>【この場合、左の基肥から 窒 素：0.7kg りん酸：4.0kg 加 里：8.2kgを差し引く】</li> <li>苦土炭カルを80kg施用する。</li> </ul>	